

# 農業経済

使用教科書	単位数	学年・学級・学科・選択名等
農業経済(文部科学省)	2	3年(アグリビジネス科アグリマネージメント類型)

## 1 学習の到達目標

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業を支える組織や、農業（食品）に関わる企業のしくみや役割を理解し、これからの農業ビジネスの展望を考えることができる。</li> <li>・ 日本農業技術検定2級、3級の資格取得を目指し、幅広い農業の知識を身につける。</li> </ul>
---------	---

## 2 学習計画

学期	月	単元の学習内容	時数	単元のねらい	評価の観点				評価方法	
					①	②	③	④		
前期	4	オリエンテーション	1	農業経済の展開と教科のねらいについて理解する。	○	○		○	姿勢・ノート	
		野菜栽培（播種）	1	野菜栽培を通じて付加価値を高めることを学ぶ。	○	○		○	記録簿・姿勢	
	5	第5章 農業と協同組織 農業協同組合 農業生産組織	7	・ JAの在り方や成り立ちを学習し、理解する。 JAがどのように農業者を支えているか理解する。	○	○	○	○	姿勢・ノート	
		野菜栽培（定植）	4	JAの事業内容を経営者の視点から理解することが出来る。	○			○	姿勢・ノート	
	6	野菜栽培（定植）	2	野菜栽培を通じて付加価値を高めることを学ぶ。						
		農業金融と保険	4	保険・共済の種類やしくみを理解する。	○			○	姿勢・ノート	
		第6章 農業、食品産業の 企業形態		・ 農業や食品産業の企業について理解を深める。						
		企業の組織と活動	4	様々な企業経営の在り方を学習し、将来の農業経営規模・形態を考えることが出来るようになる。	○			○	姿勢・ノート	
			前期中間考査						○	定期考査
	7	農業関連企業の特質	4	農業関連企業の特質について理解を深める。	○			○	姿勢・ノート	
		野菜栽培（管理・観察）	2	野菜栽培を通じて付加価値を高めることを学ぶ。	○	○	○	○	姿勢・記録簿	
		農業情報システム	4	農業情報システムについて理解を深める。	○			○	姿勢・ノート	
		野菜栽培（収穫・収量計算）	2	野菜栽培を通じて付加価値を高めることを学ぶ。	○			○	姿勢・記録簿	
	8	第7章 農業・食糧政策 と関係法規		・ 農業や食糧政策に関わる法令・法規について学ぶ。						
農業・食料政策		4	農業・食糧政策について学び、内容を理解する。	○			○	姿勢・ノート		
農業経済と関係法規		4	農業経済とそれに関わる法規について学び、理解する。	○			○	姿勢・ノート		
		前期期末考査			○			○	定期考査	
後期	1 0	日本農業技術検定に向けた学習		・ 日本農業技術検定2級、3級の資格取得を目指し、幅広い農業の知識を身につける。						
		栽培の基礎・作物	2	栽培の基礎と作物の基本的事項について理解する。	○			○	ノート・プリント	
		野菜・果樹	2	野菜と果樹の基本的事項について理解する。	○			○	ノート・プリント	
		花卉	2	花卉の基本的事項について理解する。	○			○	ノート・プリント	
		家畜	2	家畜の基本的事項について理解する。	○			○	ノート・プリント	
		農業機械	2	農業機械の基本的事項について理解する。	○			○	ノート・プリント	
		農業施設	2	農業施設の基本的事項について理解する。	○			○	ノート・プリント	
	1 1	練習問題	6	日本農業技術検定の練習問題を解き、実践力を身につける。	○			○	ノート・プリント	
			後期中間考査			○			○	定期考査
	1 2	これからの農業モデル		・ 農業・食料政策と関係法規について理解を深める。						
1	農業モデルについて学ぶ	4	ビデオを見て参考になる農業モデルについて学ぶ。	○	○		○	姿勢・プリント		
	農業の新たな取り組み	4	農業の新しい技術について学ぶ。	○	○		○	姿勢・プリント		
2		後期期末考査			○			○	定期考査	
					○			○		

### 3 評価等について

項目	①関心・意欲・態度	②思考・判断	③技能	④知識・理解
内容	農業の経営と食品産業の役割や、農業経済の現状と課題について主体的に学ぶ。	今日の農業経済において、課題に対し結果・考察することで自分の考えを持っている。	農業経済について実際の・体験的な調査や実習が出来る。	農業経済に関する基本的・基本的な知識を身に付け農業経済の意義や役割を理解している。
割合	20 % (点)	10 % (点)	10 % (点)	60 % (点)

### 4 履修にあたっての注意事項

- (1) 授業にあたっては筆記用具、教科書、ファイル、ノートを必ず持参する。
- (2) プリントやノートは半期ごとに必ず提出すること。
- (3) 農場の状況により実習を行う場合もあるので連絡をしっかりと聞くこと。
- (4) 忘れ物をした場合には事前に教科担任まで報告しに来ること。

※以上の点を守れない場合には未履修になる可能性があるため、注意すること

#### 評価について

評価	評価点
10	100 ~ 93
9	92 ~ 85
8	84 ~ 77
7	76 ~ 70
6	69 ~ 61
5	60 ~ 53
4	52 ~ 45
3	44 ~ 38
2	37 ~ 30
1	29 ~ 0

#### 学年末評定について

評定	評価点
5	100 ~ 85
4	84 ~ 70
3	69 ~ 45
2	44 ~ 30
1	29 ~ 0